お湯の魅力でお客さま満足度も向上

全国の「風呂じまんの宿」20軒を紹介

この特集は「観光経済ドットコム」でもご覧いただけます

特集 5～7面

施設、料理、サービスは旅館・ホテルを構成する三大要素だが、日本の宿の魅力は何といっても「温泉」「浴場」だ。ここでは湯と設備の魅力で集客に実績をあげている「風呂じまんの宿」20軒を紹介する。（この特集は、本社ウェブサイト「観光経済ドットコム」、SNS「観光経済新聞フェイスブック公式ページ」「観光経済新聞ツイッター公式アカウント」との連動企画です。ウェブサイト、SNS上では1日1宿ずつ紹介していきます）

宮城県・南三陸温泉

南三陸ホテル観洋

海を一望、絶景露天風呂

まるで海に浮かぶような絶景インフィニティ温泉

宮城・志津川湾に浮かぶ海の館、南三陸ホテル観洋（阿部泰浩社長）。緑の島々と太平洋を望む絶好のロケーションが魅力で、穏やかな海は宿泊客の心を癒やす。

水平線を一望できる大浴場と露天風呂が自慢で、特に朝の湯浴みをしながら望む日の出は格別。早起きするだけの価値はある。ウミネコたちが周遊する姿に、思わず笑みがこぼれる。

宮城県内では珍しい太平洋沿岸に湧き出る南三陸温泉は、「地下2千㍍から湧き出る深層天然温泉」という。

男湯の「磯の湯」、女湯の「浜の湯」は東館2階にあり、露天風呂はもちろん内湯やサウナからも海が見える。南館・東館それぞれに男女別の大浴場があり、充実した設備を誇る。

温泉に入った後は「南三陸キラキラ丼」など自慢の海の幸を堪能、言うことなし！

▽宮城県本吉郡南三陸町黒崎99の17。☎0226（46）2442。http://www.mkanyo.jp/

宮城県・作並温泉

鷹泉閣 岩松旅館

天然温泉の「湯力」を体感

仙台の奥座敷、作並温泉の「鷹泉閣 岩松旅館」（岩松廣行社長）は、開湯220余年。源泉掛け流し100％の天然温泉を、開湯当時の面影をそのまま残す天然岩風呂と女性専用清流風呂、男女1カ所ずつの大浴場に惜しげもなく使っている。

「河原の湯」「滝の湯」「鷹の湯」「新湯」「不二の湯」と五つの源泉を持つ。「加水もしていないので、浴槽温度はやや熱め。源泉掛け流し、ほんものの天然温泉ならではの『湯力』を体感いただきたい」（同館）。

泉質は「ナトリウム・カルシウム―硫酸塩・塩化物泉（低張性弱アルカリ性高温泉）」。保温効果に優れ、疲労回復、健康増進などさまざまな効果が指摘されている。

天然岩風呂と女性専用清流風呂は混浴（女性専用利用時間あり）で、四つの浴槽全てが自噴の湯をたたえる。広瀬川のせせらぎを目前に、まっさらな湯に浸れる。

女性専用清流風呂「香華の湯」は半露天風呂で、こちらも広瀬川の清流と一体感を感じながらの湯あみを楽しめる。

大浴場「不二の湯」は男女とも広々とした空間。大きな窓越しに周囲の木々を一望する。

館内には豊富な天然温泉をぜいたくに利用した、全国的にも希少な温泉プールがある。水泳やアクアウォーキングなど、子供から大人まで年中楽しめる。同館を利用する際は、水着と水泳帽の持参がおすすめだ。

旅館でのもう一つの楽しみが食。同館は五味（甘味、辛味、塩味、苦味、酸味）、五色（赤、青、黄、白、黒）、五法（焼く、煮る、蒸す、揚げる、生を活かす）を効果的に組み合わせた、栄養的にも視覚的にも優れた料理の提供にこだわりをみせている。

部屋食、バイキングに加え、2019年に誕生した和ダイニング（食事処）で楽しめる。

▽宮城県仙台市青葉区作並温泉元湯。☎022（395）2211。http://ssl.iwamatu-ryokan.com/

渓流沿いの天然岩風呂

天然岩風呂の内観

山形県・あつみ温泉

たちばなや

創業370年、歴史ある温泉宿

開放感あふれる男性大浴場

山形県あつみ温泉のたちばなや（佐藤佐次右衛門社長）は創業370年の歴史ある温泉宿。代々「佐次右衛門」の名跡を受け継ぎ、地域の温泉文化を守り続けてきた。

館内には大浴場、露天風呂、貸し切り展望露天風呂がそれぞれ二つずつ。

東館1階の大浴場「湯の里」は男性用、女性用ともに天井が高く、開放的な造り。浴槽には絶えず新鮮な湯が注がれ、湯あみを楽しむ人々の体を包み込んでくれる。

露天風呂は男性用が石造り、女性用がひのき造り。いずれも野趣にあふれ、里山の心地良い風に心が癒やされる。

貸し切り展望露天風呂は6階にある山側の「月の湯」と川側の「星の湯」。湯船に飲み物を浮かべ、満天の星を眺めながらプライベートな時間をゆっくり味わいたい。

宿の中心に配された日本庭園では季節ごとに日本らしい趣を楽しめ、庭園に併設するように設けられたラウンジ「四季」では庭の美しい景色を眺めながらコーヒーや紅茶、アルコール類も楽しめる。池にはニシキゴイが優雅に泳ぎ、運が良ければ遊びに来たカワセミ、カモなどの野鳥を見られる。

▽山形県鶴岡市湯温海丁3。☎0235（43）2211。http://www.tachibanaya.jp/

茨城県・五浦温泉

五浦観光ホテル

日本画の景色に溶け込む

手のひらを広げたような五つの入り江からなる五浦海岸（茨城県北茨城市）。五浦観光ホテル（村田章社長）は、その素晴らしい景色を一望できる北関東屈指の名宿だ。岡倉天心、横山大観ら名だたる芸術家がこの地を拠点にさまざまな作品を残したことでも知られる。

老松と奇岩に白波が打ち寄せる「海」、天心、大観ゆかりの「地」、冬のあんこう鍋をはじめとするさまざまな郷土の味覚が楽しめる「食」、そして自慢の「湯」が訪れた人たちを魅了する。

「湯」で体験したいのが、別館大観荘の大浴場「大観の湯」。露天風呂は雄大な太平洋を眺める景色の良さが自慢で、横山大観が描いた一幅の日本画のような海の素晴らしい景色を一望できる北関東屈指の名宿。内風呂も大きな窓越しに海を一望する。

湯は源泉温度71度、ミネラル豊富な掛け流しの天然温泉。神経痛、筋肉痛、冷え性など、さまざまな疾病に効くと評判だ。

別館大観荘には、横山大観旧別荘の離れ特別室があり、プライベートの露天風呂付き。1棟貸し切りで、親子3世代、親しい仲間との集いの場としてゆっくり利用したい。もちろん、1人、2人からの利用も可能だ。

「椿（つばき）の湯」「浜菊の湯」という二つの貸し切り風呂も設けている。浜菊の湯は手すりを備えるなどバリアフリー設計。体の不自由な人や高齢者も安心だ。

本館の大浴場「五浦の湯」は、木々に囲まれた庭園露天風呂と内風呂。木々の緑とゆったり流れる滝の音、そして遠くからかすかに聞こえる潮騒が訪れた人々の心と体を癒やす。数奇屋風の屋根と足元の石畳、湯船のかたわらに立つ石灯籠も印象的だ。

内風呂は、この庭園露天風呂を大きな窓越しに眺める。外から差し込む日の光と浴槽から昇る湯煙が〝湯情〟を一層引き立たせる。

▽茨城県北茨城市大津町722。☎0293（46）1111。https://www.izura.net/

大観の湯

雄大な太平洋を一望できる絶景が自慢